

各 位

2020年6月10日
島田商事株式会社
明和グラビア株式会社
株式会社G S I クレオス

業界初 生分解性プラスチックの衣類用接着シートを共同開発

－『デサント』ブランドの新カテゴリー「RE: DESCENTE SEED」で採用－

島田商事株式会社（本社：大阪府大阪市中央区、代表取締役社長：島田 昌建、以下 島田商事）、明和グラビア株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役社長：大島 規弘、以下 明和グラビア）および株式会社G S I クレオス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉永 直明、以下 G S I クレオス）は、業界で初めて、生分解性プラスチックを用いた衣類用接着シートを開発しました。

この接着シートは、すでに株式会社デサント（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：小関 秀一）で採用され、6月5日に同社が発表した、環境配慮と快適性を両立した新ライン「RE: DESCENTE SEED」において使用されております。

【商品の特長】

生分解性に優れた樹脂「Mater-Bi(マタビー、以下 マタビー)」を原料とする、溶剤を含まないメッシュの接着シートで、柔軟性に富み、接着性が高いことが特長です。シームレスウェアの生地間の接着や、アウターウェアのインナー部分や芯地の製造など、幅広い用途で使用することができます。

【開発背景】

島田商事のマーケティングにより、アウトドアメーカーなどのアパレルメーカーにおいて、環境負荷の低減に資する商品開発を推進するために、生分解性プラスチックを用いた接着シートの需要があることが判明しました。そこで、同社の働きかけにより、G S I クレオスがマタビーを明和グラビアに提供することが決まり、明和グラビアがその優れたモールドプリント技術※を駆使し、製品の開発を担うこととなりました。これら3社の連携により、新たな接着シートが誕生しました。

※所望のパターン柄を成型したグラビアロールで、熱可塑性樹脂を印刷し巻き取って連続成型物を得る明和グラビア独自の技術です。EVA、PE系、PP系、スチレン系エラストマー、アクリル、塩化ビニルなど多様な熱可塑性樹脂を用いた成型が可能で、それぞれの樹脂の特性を活かした機能を製品に付与するとともに、フィルム・生地・不織布への貼り合せが可能となります。

接着シート写真



RE: DESCENTE SEED 製品



【今後について】

シームレスウェアの製造などに使用する環境に配慮した接着シートとして、島田商事がアパレル用途を中心に普及を進めてまいります。また、島田商事および明和グラビアは、アパレル用途以外のその他商材への展開も視野に入れながら、環境配慮型の商材を開発・提供してまいります。G S I クレオスは、プラスチックごみ問題の解決に貢献すべく、様々な分野でマタビーの製品化を進めてまいります。

以 上

<ご参考>

【マタビー】

マタビーは、植物由来ポリマーやトウモロコシ澱粉を原料とする、欧米で最も使用実績のある生分解性プラスチック（イタリア・ノバモント社製）で、地中に埋めると、微生物の働きによって水と二酸化炭素に分解されます。また、海洋分解性を有することも特長です。

<お問い合わせ先>

-生分解性プラスチックを用いた接着シートのお問い合わせ先

島田商事株式会社 商品ユニット Tel 06-6943-6543 FAX 06-6943-8331
URL: <https://shimada1887.com/>

明和グラビア株式会社 産業資材部 大阪産業資材課 Tel 06-6720-6651 FAX 06-6726-8221
URL: <http://www.mggn.co.jp/>

-Mater-Bi (マタビー)のお問い合わせ先

株式会社G S I クレオス 経営企画部 企画広報課 Tel 03-5211-1802 FAX 03-5211-1901
URL: <http://mater-bi.gsi.co.jp/>